滝から感じる日本の魅力。

オタクタキ 惣滝

新潟県・妙高市

新潟県南部の妙高高原、標高1100mに位置する燕温泉。温泉街の奥に、日本の滝百選にも選ばれている絶景滝、惣滝が落ちています。

落差80m、妙高山の噴火によって流れ出た溶岩流の末端にできた断崖から豪快に落下します。質実剛健、実に男性的な印象の滝なのですが、10月中旬から下旬にかけての紅葉シーズンに限っては、一気に華やかな雰囲気に様変わり（写真は昨年10月22日）。滝の近くまで遊歩道が続いているので、織物のように色鮮やかな山並みを愛でながら20分ほどのプチハイキングが楽しめます。せっかく訪れるなら、滝にお日様が当たる朝の時間がいいでしょう。

温泉街の滝ですから、もちろん温泉もセットで。お薦めは、滝展望台に向かう途中にある「黄金の湯」。木立の中に設えられた無料の野天温泉です。白濁の湯が特徴で、美肌効果もあるのだとか。野天といっても脱衣所付き男女別なのでご安心を（タオルだけお忘れなく）。

秋の滝めぐりならではの紅葉と温泉のコラボレーション。どうぞ堪能してください。

坂崎絢子／滝を通じた日本の自然と文化の魅力を発信する「滝ガール」として活動中。takigirl.net

龍隠庵住職

周文和尚の鎌倉便り

Illustration=Shapre

近年テレビやラジオ等、天気予報で気象予報士やアナウンサーが、「今日から二十四節気の○○です」とコメントしているのを時折耳にしたり、又書店では二十四節気七十二候に関する書籍が並んでいたりするのを目にすることが少なくない。小衲自身も知人からここ数年、旧暦（太陰太陽暦）カレンダーなる、日常生活にはいささか見辛くて不便であるが、時に潤いのある暦を頂戴し、折りに触れ眺めることがある。

この時節その暦を眺めているとふと七、八年前の何とも惨めで無様（ぶざま）な出来事を思い出す。ある時、旅の企画をしている知人が来庵し是非此処で「月見の会」を催させてほしいと云うので、日程を尋ねると全てお寺と和尚の予定に合わせると云う。早速予定表を確認して、晴れることを祈りつつ、日取りを決めたのである。

さて当日、夕方近くに二十人程の賓客有り。茶一服の後、生憎天候は曇りであったが、前峰の空を望みながら一人が小衲に「普段はどちらの方から月が上がりますか」と訊ねられたので、「あの辺りからです」とその方を指差し答えると、「今日は新月ですもんね。残念です」と仰ったのである。その瞬間、「はっ」と思ったが時すでに遅く、身の竦む思いであった。いつもながら何とも愚かな事であり、苦い思い出の一つである。

もうすぐ十月四日（旧暦八月十五日）は、中秋の名月の日であり、誠めの意も含め、小衲が雲水時分に師匠が揮毫（きごう）して下さった、法然上人の道歌、

月影の至らぬ里は
なけれども
眺むる人の心にぞすむ

と云う色紙を、床の間に掛けてみた。

太田周文/臨済宗大本山円覚寺塔頭龍隠庵住職。久しく無住で荒廃していた当庵を再興すべく現在奮闘中。

焼肉BEAUTY しおりんの

世界肉遺産

加藤紫織／PR会社カリテ代表。愛犬タンタン（語源は牛タン）が1歳を迎え、日々癒されています。家でもタンタン、焼肉でもタンタン、そんな2017年夏でした。

正統派東京X豚をまるっと食す

肉遺産認定15号

七輪牛タン DANRAN 亭

東京都立川市柴崎町 3-10-4 1F ☎ 050-5816-4517

焼肉屋では普段は牛一筋だが、久々に豚に心を奪われたのがこちらのお店。今やお馴染みのブランド豚“東京X”のローストポーク、ソーセージ、厚切りロースや肉厚ベーコンが並ぶ“東京Xコンボ”にがっつりやられてしまったのだ。抗生物質不使用など食の安全に配慮して飼育された豚の優しい味わいがどんな調理法にもしっかりと応えてくれる。部位により食感や脂の風味や香りが異なるのを比較して楽しめるのがこの欲張りプレート。指定販売店のみが扱う幻の豚をこうもバラエティ豊かに味わえるのは、お店の母体が東京X創成期より流通に寄与してきた食肉卸会社だから。黒毛和牛の肥育から、牛・豚の食肉加工まで手がける肉のプロゆえ、出自のはっきりしたお肉が揃う。ちなみにこちらのお店は1階が焼肉、2階は鉄板焼きスタイルとなっており、メニューも雰囲気も異なるため、お腹に余裕があれば1階と2階のハシゴもアリかも。